

## 平成22年度 地域商業活性化事業要望書等記入要領

### (1) 様式

所管の経済産業局長あてに必要な事項を記入し、代表者が押印してください。

#### ○7. その他について

事業効果や数値目標の根拠となるデータなど補助事業を具体的に説明しうる添付資料や商店街全体の事業計画等についての添付資料がある場合、記入してください。

### (2) 別紙1 要望書

#### ① 補助事業申請者について

##### ○補助事業者名称：

商店街振興組合等の事業を実施する団体の名称を記入してください。

##### ○代表者氏名：

事業実施者の代表者氏名を記入してください。

##### ○担当者：

事業実施にあたっての事務担当者を記入してください。

##### ○出資者又は組合員数の数：

運営組織図を添付してください。

#### ② 地域概況

##### ○事業実施場所：

事業を実施する場所（商店街名）を記入してください。

（例）○○○○商店街

##### ○最寄り駅、最寄り駅からの距離：

（例）JR○○線○○駅、徒歩10分

##### ○商店街の概況：

商店街等の特徴、商店街等の周辺の概況、商店街等が抱える課題・問題点及び問題解決のために実施している現在の取組等について記入してください。

具体的には商圈人口、歩行者通行量、来客数、年間販売額の増減、空き店舗の状況、最寄り駅の乗降客数、主な観光資源と観光客入り込み数等の数値データ等やこれらの数値の増減や商業特性分析調査、消費者ニーズ調査等を踏まえた地域における商業環境の変化、当該商店街等が抱える課題・問題点等について記入してください。

③ 事業について

○補助事業名：

(例1) ○○イベント事業

(例2) 空き店舗を活用したチャレンジショップ事業

○事業実施予定時期：

(例1) 平成23年2月上旬

(例2) 平成23年1月下旬～3月末

○事業概要：

当該補助事業の必要性や事業目的、ターゲットやコンセプト、事業規模、事業実施における集客者数等（イベント実施時の歩行者通行量等）を踏まえ、事業概要について具体的に記入してください。また、商店街全体の事業計画等がある場合は、その内容と当該補助事業の位置付けについて記入してください。

○総事業費：

総事業費を記入してください。

○補助対象経費：

総事業費から補助対象外経費を除いた額を記入してください。

○国庫補助要望額：

国への補助要望額を記入してください。

○国以外からの補助の有無：

- ・ 支援施策名 (例) ○○支援事業
- ・ 支援団体名 (例) ○○市
- ・ 補助額

○高度化融資額：

本事業実施に係る高度化融資予定額を記入してください。

○事業実施に関する組織の合意確認年月日（理事会等）：

(例) 平成○年○月○日 理事会にて

○事業効果、数値目標及びその根拠：

具体的な数値目標の設定（5年間）とその算出根拠及び達成の根拠について記入してください。なお、事業毎に以下の数値目標の設定を必須としますが、これに加えて独自の数値目標を複数設定することも可能です。

## 1. 集客力向上促進事業

補助事業実施前後の当該商店街等における歩行者通行量の増加

※イベント事業における数値目標は、イベント実施時ではなく、平常時の歩行者通行量とします。

なお、イベント実施時の歩行者通行量等は事業概要に記載してください。

## 2. 商店街における新事業展開支援事業

### ①空き店舗を取得又は賃借して実施する新事業

当該施設の来客者数の増加（売上でも可）

### ②商店街振興組合等による人材育成事業

補助事業により育成された人材の当該商店街等における起業の予定

また、事業効果については、当該補助事業を行うことによる投資効果を可能な限り具体的な数値を推計し、その数値の算出方法を記入してください。

### ○事業の評価体制、方法等：

本事業の効果・数値目標及びその根拠を評価する体制、方法等について記入してください。（外部専門家からの意見聴取、委員会の設置等）

### ○国庫補助がない場合の事業計画：

地域商業活性化事業に採択されなかった場合、当該事業をどのように実施するのか記入してください。（例：県の補助制度を活用予定など）

他の補助金の活用やその他の資金調達方法についても十分に検討しておく必要があります。

※各項目必要な場合は別紙にて記入してください。